

選択英語B(2)		講義	講師 松本 秀樹
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの必修科目、スポーツトレーナーコースの必修科目 柔道整復師コースの教養選択科目 救急救命士コースの教養選択科目	科目ナンバリング	11110202 12210202 13210202

1. 授業のねらい・概要

選択英語A(2)を継続・発展させた内容とする。

英語の4技能を使ったコミュニケーションに習熟することによって、様々な背景をもつ人々とも自然と交流し意思疎通がはかれるようになることをねらいとする。情報について多角的に考えた上で、論理的に自分の意見を述べる方法が身につくように具体的な場面を設定して学べるようにする。また、英語を学ぶことによって異文化を理解し自身の発想を広げて、多角的に物事を見て考える姿勢を身に付ける。

2. 授業の進め方

2コマで1ユニット進むこととする。ユニットの前半は、テーマに関する内容についてリスニングをしてウォーミングアップを行い、関連する語彙や表現を学ぶ。テーマについての会話を動画により学習し、リスニングやロールプレイ等を通してコミュニケーションに習熟しつつ文法事項を学習して英語運用能力を高める。ユニットの後半は、テーマに関するリーディングやライティングを行い英語の実践的総合力を向上させるとともに、文化・習慣についての理解を深める機会を設定する。

3. 授業計画

1. Course orientation and overview	16. Unit 7 Describing household appliances
2. Unit 1 Talking about different occupations	17. Unit 7 Talking about yesterday's technology
3. Unit 1 Writing a letter to your future self	18. Unit 8 Describing social network terms
4. Unit 2 Practicing menu-related vocabulary and how to order a meal in a restaurant	19. Unit 8 Talking about app stickers
5. Unit 2 Introducing a restaurant review	20. Unit 9 Talking about the power of staying positive
6. Unit 3 Talking about sports	21. Unit 9 List your methods of getting happy
7. Unit 3 Introducing themed races	22. Unit 10 Talking about different kinds of relationships
8. Unit 4 Discussing symptoms of illnesses	23. Unit 10 Asking someone out by e-mail
9. Unit 4 Talking about health threats caused by electronic devices	24. Unit 11 Introducing the origin and purpose of fables
10. Unit 5 Talking about types of music and musical performers	25. Unit 11 Looking at a popular fable and learning from it
11. Unit 5 Talking about guitar	26. Unit 12 Talking about how to give compliments
12. Unit 6 Discussing different kinds of movies	27. Unit 12 Learning the wisdom of riddles
13. Unit 6 Talking about how horror movies attract and help us	28. Review II
14. Review I	29. Course Review
15. Mid-Term report	30. Course summary

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

授業前には該当箇所の予習をして、授業終了後は学習した内容を復習して習熟に努めること。これらの学修に1時間を要する。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

筆記試験やレポート・小テストについては採点の上返却する。また、提出物等は講評し改善のためのアドバイスをを行う。

6. 授業における学修の到達目標

1. 英語の基本的な技能に習熟することによって、英語による意思の疎通を図ることができる。
2. 異文化について学び理解することによって、日常生活での自身の発想を広げ多角的なものの見方を身に付けることができる。

7. 成績評価の方法・基準

試験とレポート（50%）、提出物・小テスト・授業の参加度・積極性（50%）を総合して評価する。

8. テキスト・参考文献

角山輝彦/Live ABC editors 著、『Live Escalate Book 2：Trekkling』成美堂（2021）

9. 受講上の留意事項

英語をわかりやすく基礎から段階を踏んで授業を行うので、英語に自信がなくても安心して受講してほしい。授業には辞書または電子辞書を持参すること。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。